

## 執筆者一覧

研究代表者（研究の総括ならびに美術史領域の総括）

守屋正彦（もりや・まさひこ）筑波大学大学院人間総合科学研究所 教授（日本美術史）。美術中等卒業常任委員。「歴聖人偶像と探幽・尚信の新出屏風について」『筑波大学付属図書館所蔵日本美術の名品—石山寺一切経、狩野探幽・尚信の新出屏風と歴聖大偶像』（筑波大学付属図書館二〇〇〇年）、『筑波大学本狩野尚信筆划溪訪戴図について』（『藝叢十七号』筑波大学芸術学研究室一〇〇一年）、『武家肖像画の研究』（勉誠出版一〇〇三年）、『すぐわかる日本の仏教美術』（東京美術一〇〇一年）、『すぐわかる日本の仏教美術』（東京美術一〇〇三年）、監修『日本美術図解辞典』（東京美術一〇〇四年）。

協同研究者（日本画復元研究の総括）

藤田志朗（ふじた・しろう）筑波大学大学院人間総合科学研究所 教授（日本画）。創画会会友、日本美術家連盟会員、茨城県美術展覧会会員。『予感』（第一回創画会賞一九八四年）、『島寄せ』（第一回創画会賞一九八九年）、『海鷗』（第四回川端龍子賞展 優秀賞一九九二年）、『地風』（第二〇回記念展 伊豆美術祭繪画展 佳作賞一九九一年）。

研究分担者（孔子像の復元研究の総括）

柴田良貴（しばた・よしき）筑波大学大学院人間総合科学研究所 教授（彫塑）。社団法人日展会員、社団法人日本彫刻会運営委員、白日会会員。塑造による具象作品『横臥したボーズ』（第二五回日展 特選一九九二年）、塑造による具象作品

『見据える女』（第七回白日展 文部大臣奨励賞一九九五年）、塑造による具象作品『低い流れのボーズ』（第二七回日展 特選一九九五年）、塑造による具象作品『覚めない眠り—背』（第八〇回白日展 長島美術館長賞一〇〇四年）等。

研究分担者（礼拝空間のCGによる復元研究）

木村浩（きむら・ひろし）筑波大学大学院人間総合科学研究所 助教授（情報、CG）。日本展示学会副会長、日本サイン学会会理事、日本デザイン学会評議委員。『情報デザイン入門』（ちくま親書一〇〇二年）、『筑波大学WEB（www.tsukuba.ac.jp）基本デザイン』（筑波大学一九九九—二〇〇五年）、「博物館webサイトのwebユーザリティの研究」（日本サイン学会草会誌3号）一〇〇三年）、木村浩・小泉雅子『伊豆洋らんCI・サイン計画』（静岡県田方郡）（一九九五年）、木村浩・小泉雅子『東京都板橋区立熱帯環境植物館サイン計画』（一九九四年）等。

美術史研究分担者

横島栄穂子（よこしま・なほこ）筑波大学大学院人間総合科学研究所特別研究員、博士（芸術学）。美術中等卒業会員。「伊勢物語絵巻についての一考察—和泉市久保惣記念 美術館蔵伊勢物語絵巻について」（『芸術学の視座 貞保章先生古稀記念論文集』勉誠出版一〇〇一年）「筑波大学所蔵 狩野探幽筆『野外奏楽・猿曳図屏風』の因縁について」（『筑波大学所蔵 狩野探幽等江戸前期屏風の研究』筑波大学芸術学系守屋研究室一〇〇一年三月）「物語絵巻における和歌景物の研究—国宝源氏物語絵巻・久保惣本伊勢物語絵巻を中心にして」（一〇〇三年度筑波大学大学院博士課程芸術学研究科芸術学専攻博士論文）等。

中根恭子（なかね・きょうこ）筑波大学大学院博士課程芸術学研究科。美術史専

会会員。「近世絵画研究—俵屋宗達筆『舞楽図屏風』を中心に」（一〇〇〇年度

筑波大学大学院博士課程中間評価修士論文、「俵屋宗達筆『舞楽図屏風』について」（芸術学の視座—眞保亨先生古稀記念論文集）勉誠出版（一〇〇一年）、「調査

報告書 筑波大学所蔵『賀垣障子図』（筑波大学附属図書館所蔵 狩野探幽等江戸前期屏風の研究）筑波大学芸術学系守屋研究室（一〇〇二年二月）等。

伊藤たまき（いとう・たまき）筑波大学大学院博士課程芸術学研究科。美術史専会会員。「美人画における写実表現についての一考察—北野恒富の初期美人画を中心」（芸術学の視座—眞保亨先生古稀記念論文集）勉誠出版（一〇〇一年）、

「近代の美人画の展開と文部省美術展覧会—第九回文展を中心に」（美術史専会第五六回全国大会 口頭発表関西学院大学（一〇〇二年五月）、上村松園（通称）について」（芸術学研究 第7号）筑波大学大学院芸術学研究科・筑波大学人間

総合科学研究所（一〇〇三年二月）、「筑波大学所蔵 田村直翁筆『架鷹図』について」（筑波大学附属図書館所蔵 狩野探幽等江戸前期屏風の研究）筑波大学芸術学系守屋研究室（一〇〇一年二月）「美人画」に関する一考察」（芸術学研究 第8号）筑波大学大学院芸術学研究科・筑波大学人間総合科学研究所（一〇〇四年二月）等。

日本画研究分担者（竜溪图像局部模本）の摸写及び復元

池田真理子（いけだ・まりこ）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科芸術学専攻。《和》（松戸市展 市長賞（一〇〇一年）、「まなざし」（千葉県展 入選二〇〇二年）、《無力の返》（筑波大学卒業作品展 芸術賞（一〇〇四年）等。

野角孝一（のすみ・こういち）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科芸術学専攻。《涸》（芸大・茨大・筑波大2004卒業修了制作選抜展 東海ステーションギャラリー（一〇〇四年）等。

彫塑研究分担者（孔子像の復元制作）

中原篤徳（なかはら・あつのり）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科芸術学専攻。社団法人日本彫刻会会員、社団法人日展会員、茨城県美術展覧会会員、大学美術教育学会正会員、日本感性工学会会員、塑造による具象作品《礎石》（第二〇回日影展 優励賞（一〇〇〇年）、塑造による具象作品《大樹》（第二回日影展 優励賞（一〇〇一年）、塑造による具象作品《TAGIMA KEHAYA》（第二回日影展 優励賞（一〇〇一年）、塑造による具象作品《潮音》（第二回日影展 特選（一〇〇一年）、塑造による具象作品《海嘯》（第二回日影展 特選（一〇〇四年）等。

渡邊亮（わたなべ・あきら）筑波大学大学院博士課程芸術学研究科。美術史専会会員。「寛政改革期の表現規制と歌川派を中心とする役者大首絵への影響」（芸術学の視座—眞保亨先生古希記念論文集）勉誠出版（一〇〇一年）、「李白觀瀑図に関する一考察—筑波大学本狩野尚信筆李白觀瀑図を中心に」（筑波大学附属図書館藏 狩野探幽等江戸前期屏風の研究）筑波大学芸術学系守屋研究室（一〇〇

二年二月）、「江戸初期狩野派の觀瀑表現について—筑波大学本狩野尚信筆李白觀瀑図を中心に」（美術史専会第五六回全国大会 口頭発表 関西学院大学（一〇〇三年五月）、「文化期歌川派役者絵について」（芸術学研究 第8号）筑波大学大学院芸術学研究科・筑波大学人間総合科学研究科（一〇〇四年三月）等。